

耐災害 ICT 研究活動 (2013 年)

<論文>

国内研究会、等 (査読なし)

1. Asato Takahashi, Hiroki Nishiyama, Nei Kato, Katsuya Nakahira, and Takatoshi Sugiyama, "Dynamic Replication Control with Load Mitigation of Satellite Communication in Disruption-Tolerant Networks," IEICE Technical Report, vol. 113, no. 258, SAT2013-37, pp. 39-44, Oct. 2013.
2. Masaya Ito, Hiroki Nishiyama, and Nei Kato, "An Experimental Study on Routing Overhead of DTN/MANET Dual-Mode Smartphones," Proc. of 2013 Tohoku-Section Joint Convention of Institutes of Electrical and Information Engineers, Aug. 2013.
3. 吉田和真, 西山大樹, 加藤寧, “衛星／地上無線メッシュ統合ネットワークにおける適切な衛星局数決定方法に関する一考察,” 電子情報通信学会技術研究報告, vol. 113, no. 193, SAT2013-23, pp. 13-16, Aug. 2013.
4. 高石大介, 西山大樹, 加藤寧, 三浦龍, “無人航空機ネットワークのための軌道制御アルゴリズム,” 電子情報通信学会技術研究報告, vol. 113, no. 152, SAT2013-12, pp. 5-10, Jul. 2013.
5. 西山大樹, 加藤寧, “被災地のモバイル端末を利用した瞬間自律再生ネットワーク,” 電子情報通信学会総合大会講演論文集, Mar. 2013.
6. 西村貴美, 熊谷謙, 西山大樹, 加藤寧, “動的無線ネットワークのためのルーティング選択アルゴリズム,” 電子情報通信学会総合大会講演論文集, vol. 2013年_通信, no. 2, p. 140, Mar. 2013.
7. 伊藤昌也, 西山大樹, 加藤寧, “DTN と MANET の性能比較のためのフィールド実験報告,” 電子情報通信学会総合大会講演論文集, vol. 2013年_通信, no. 2, p. 116, Mar. 2013.
8. 安達文幸, 竹内和則, 岸洋司, 浜口雅春, 大森信吾, 梶原亮, “R&D Project of Multilayered Communications Network,” 信学会ソフトウェア無線研究会 (SR) , 長野市ものづくり支援センター, 2013年1月24~25日
9. 安達文幸, 竹内和則, 岸洋司, 浜口雅春, 大森信吾, 梶原亮, “R&D Project of Multilayered Communications Network,” 日本通説救災「多重通説網路」

- 研發專案暨台日技術合作說明會，台大醫院國際會議中心 (NTUH International Convention Center), 28 Jan., 2013
10. 熊谷慎也，安達文幸，“Multi-AP Cooperative Diversity for Disaster-resilient Wireless LAN,” 日本通訊救災「多重通訊網路」研發專案暨台日技術合作說明會，台大醫院國際會議中心 (NTUH International Convention Center), 28 Jan., 2013
 11. 安達文幸，竹内和則，岸洋司，浜口雅春，大森信吾，梶原亮，“Secured Information Service Platforms Effective in Case of Disasters,” 日本通訊救災「多重通訊網路」研發專案暨台日技術合作說明會，台大醫院國際會議中心 (NTUH International Convention Center), 2013. 1. 28
 12. 天間克宏，松村祐輝，小原辰徳，山本哲矢，石原浩一，B. A. Hirantha Sithira Abeysekera，熊谷智明，安達文幸，“チャンネル棲み分けに基づく動的チャンネル配置を用いた無線 LAN におけるチャンネル選択に関する一検討,” 信学技報, RCS2012-341, pp.339-344, 2013 年 3 月
 13. 末松憲治・亀田 卓 (東北大)・小熊 博 (富山高専)・笹沼 満 (スカパーJSAT)・江口 茂 (アイ・エス・ビー)・黒田幸明 (サイバー創研), 「災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発(1) ～ 研究開発のねらい～」, 電子情報通信学会衛星通信研究会・宇宙航行エレクトロニクス研究会, SAT2012-48 pp.5-10/SANE2012-149 pp.1-6, 2013 年 1 月
 14. 末松憲治・亀田 卓・高木 直・坪内和夫 (東北大)・上野 晋・中根秀樹・吉川憲昭 (サイバー創研)・小熊 博 (富山高専)・内山 浩 (スカパーJSAT), 「災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発(2) ～ マルチモード小型地球局の利用法の検討～」, 電子情報通信学会衛星通信研究会・宇宙航行エレクトロニクス研究会, SAT2012-49 pp.11-16/SANE2012-150 pp.7-12, 2013 年 1 月
 15. 末松憲治・亀田 卓・高木 直・坪内和夫 (東北大)・中根秀樹・木戸参二・青木 誠 (サイバー創研)・内山 浩 (スカパーJSAT), 「災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発(3) ～ マルチモード小型地球局の制御方式の検討～」, 電子情報通信学会衛星通信研究会・宇宙航行エレクトロニクス研究会, SAT2012-50 pp.17-22/SANE2012-151 pp.13-18, 2013 年 1 月
 16. 末松憲治・亀田 卓・高木 直・坪内和夫 (東北大)・藤木孝司・青木 誠・吉川憲昭 (サイバー創研)・内山 浩 (スカパーJSAT), 「災害時に有効な

衛星通信ネットワークの研究開発(4) ～ マルチモード小型地球局の衛星回線設計法の検討 ～」電子情報通信学会衛星通信研究会・宇宙航行エレクトロニクス研究会, SAT2012-51 pp.23-28/SANE2012-152 pp.19-24, 2013年1月

17. 今野佳祐・陳 強・澤谷邦男・亀田 卓・末松憲治 (東北大), 「起電力法によるリフレクトアレー設計法の一検討」, 電子情報通信学会アンテナ・伝播研究会, AP2012-164 pp.1-5, 2013年3月
18. D. Banda, O. Wada, T. T. Ta, S. Kameda, N. Suematsu, T. Takagi, K. Tsubouchi, “Zero IF Direct RF Under Sampling Reception with Lower Sampling Frequency,” 電子情報通信学会総合大会 B-17-30, 2013年3月
19. 小熊 博・大場由太・小泉 敦 (富山高専)・亀田 卓・末松憲治・高木 直・坪内和夫 (東北大), 「VSAT を用いた避難者情報管理システムの基礎検討」, 電子情報通信学会総合大会 B-3-6, 2013年3月
20. 今野佳祐・陳 強・澤谷邦男・亀田 卓・末松憲治 (東北大), 「起電力法を用いた線状素子リフレクトアレーの設計」, 電子情報通信学会総合大会 B-1-138, 2013年3月
21. バンダ ダリソー, 和田 平, タ トァン タン, 谷藤 正一, 亀田 卓, 末松 憲治, 高木 直, 坪内 和夫, “低サンプリング周波数を用いたダイレクト RF アンダーサンプリング受信方式,” 信学技報, vol. 113, no. 57, SR2013-11, pp. 57-62, 2013年5月
22. 須藤克弥, 西山大樹, 加藤寧, 仲地孝之, 藤井竜也, 高原厚, “仮想ストレージにおける iSCSI 通信の基礎実験,” 電子情報通信学会総合大会, 2013年3月
23. 森田逸郎, 吉兼 昇, 釣谷剛宏, 廣岡俊彦, 吉田真人, 中沢正隆, ICT 基盤の耐災害性強化に向けた最新光通信技術、電子情報通信学会総合大会 TK-3-7, 2013年3月21日
24. 久保田寛和, 小向哲郎, 坂野寿和, 廣岡俊彦, 中沢正隆, “可搬型 ICT 基盤の光インターコネクション技術”、2013年電子情報通信学会総合大会 (岐阜市) (2013年3月21日)
25. 廣岡俊彦, 中沢正隆, 久保田寛和, 小向哲郎, 坂野寿和, “災害時を想定した 100 Gbit/s デジタルコヒーレント光信号の異種ファイバ間高速接続,” 2013年電子情報通信学会ソサイエティ大会, B-10-76, 2013年9月19日
26. 乾健太郎, 岡崎直観. 情報信頼性の検証への自然言語処理的アプローチ.

- 人工知能学会第 69 回言語・音声理解と対話処理研究会 (SIG-SLUD),
December 2013.
27. 松林優一郎, 飯田龍, 笹野遼平, 横野光, 松吉俊, 藤田篤, 宮尾祐介, 乾健太郎. 日本語述語項構造アノテーションに関わる諸問題の分析. 情報処理学会 第 214 回自然言語処理研究会, November 2013.
 28. 岡崎直観, 佐々木彬, 乾健太郎, 阿部博史, 石田望. ツイッター分析に基づく福島県産桃に対する風評の実態解明とその対策. 第 26 回日本リスク研究学会年次大会, B-5-3, November 2013.
 29. 渡邊陽太郎, 乾健太郎. 防災情報データベース化支援システム. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 30. Daiqin, Naoya Inoue, Kentaro Inui, Naoaki Okazaki. Acquisition of Inference Rules for Distinct Relative Entities. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 31. 成田和弥, 水野淳太, 乾健太郎. 事実性解析における否定のスコープ解析. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 32. 渡邊研斗, 岡崎直観, 乾健太郎. ツイッターからの社会の「論点」を探る. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 33. 水野淳太, 成田和弥, 乾健太郎, 大竹清敬, 鳥澤健太郎. 拡張モダリティ解析器の試作と課題分析. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 34. 佐々木彬, 水野淳太, 岡崎直観, 乾健太郎. 機械学習に基づくマイクロブログ上のテキストの正規化. 人工知能学会第 27 回全国大会, 4B1-4, June 2013.
 35. 佐藤雅宏, 岡崎直観, 乾健太郎. マイクロブログにおける同意・反論関係を用いた情報信頼度推定. 人工知能学会第 27 回全国大会, 3E4-1, June 2013.
 36. 成田和弥, 水野淳太, 乾健太郎. 語彙知識と構成性に基づく日本語事実性解析. 言語処理学会第 19 回年次大会, pp.98-101, March 2013
 37. 渡邊研斗, 鍋島啓太, 岡崎直観, 乾健太郎. Twitter 上での誤情報と訂正情報の自動分類. 言語処理学会第 19 回年次大会, pp178-181 March 2013
 38. 鍋島啓太, 水野淳太, 岡崎直観, 乾健太郎. マイクロブログからの誤情報の発見と集約. 言語処理学会第 19 回年次大会, pp182-185 March 2013
 39. 成澤克麻, 渡邊陽太郎, 水野淳太, 岡崎直観, 乾健太郎. 数量の大小の自

- 動判定：「彼は身長が 2m ある」は高いか低いかな。言語処理学会第 19 回年次大会, March 2013
40. 大西真輝, 水野淳太, 福原裕一, 渡邊陽太郎, 乾健太郎. 文節間限定関係に基づく文間弱対立関係認識. 言語処理学会第 19 回年次大会, March 2013.
 41. 渡邊研斗, 鍋島啓太, 水野淳太, 岡崎直観, 乾健太郎. Twitter における誤情報の拡散収束過程の可視化. 情報処理学会 第 75 回全国大会予稿集 pp1-657-1-658, March 2013
 42. 鍋島啓太, 水野淳太, 岡崎直観, 乾健太郎. 訂正パターンに基づく誤情報の抽出と集約. 情報処理学会 第 75 回全国大会予稿集 pp2-179-2-180, March 2013
 43. 水野淳太, 岡崎直観, 乾健太郎. マイクロブログユーザからの現地被災者抽出の技術的支援. 情報処理学会 第 75 回全国大会予稿集, pp1-523-1-524 March 2013
 44. 大和田裕亮, 岡崎直観, 乾健太郎, 石塚満. 返信・非公式リツイートで表明される論述関係の認識. 情報処理学会 第 75 回全国大会予稿集, pp2-171-2-172 March 2013
 45. 乾健太郎, 岡崎直観. 情報信頼性の検証への自然言語処理的アプローチ. 人工知能学会第 69 回言語・音声理解と対話処理研究会 (SIG-SLUD), December 2013.
 46. 岡崎直観, 佐々木彬, 乾健太郎, 阿部博史, 石田望. ツイッター分析に基づく福島県産桃に対する風評の実態解明とその対策. 第 26 回日本リスク研究学会年次大会, B-5-3, November 2013.
 47. 渡邊陽太郎, 乾健太郎. 防災情報データベース化支援システム. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 48. 水野淳太, 成田和弥, 乾健太郎, 大竹清敬, 鳥澤健太郎. 拡張モダリティ解析器の試作と課題分析. ALAGIN & NLP 若手の会 合同シンポジウム, September 2013.
 49. 佐藤雅宏, 岡崎直観, 乾健太郎. マイクロブログにおける同意・反論関係を用いた情報信頼度推定. 人工知能学会第 27 回全国大会, 3E4-1, June 2013.
 50. 佐藤貴大, 岡崎直観, 乾健太郎. ウェブ文書の構造を利用した場所名・住所ペアの獲得. 人工知能学会第 27 回全国大会, 3E3-5, June 2013.
 51. 齋藤文孝, 崔正烈, 佐藤逸人, 森本政之, 苮木禎史, 宇佐川毅, 岩谷幸雄,

- 坂本修一，鈴木陽一，青木雅彦，高島和博，“屋外における災害情報伝達
拡声系の高度化プロジェクト”，日本音響学会 2012 年秋季研究発表会（長
野市）（2012 年 9 月）
52. 佐藤逸人，森本政之，坂本修一，鈴木陽一，“ロングパスエコーが防災無
線の明瞭度に及ぼす影響—屋外における文章了解度試験による検討—”，
日本音響学会 2013 年春季研究発表会（東京都）（2013 年 3 月）
53. 宇佐川毅，阿蘇品萌，苮木禎史，崔正烈，鈴木陽一，“スピーカアレイを
用いた屋外環境における指向性制御の試み”，日本音響学会 2013 年春季研
究発表会（東京都）（2013 年 3 月）
54. 崔正烈，虎井駿，坂本修一，佐藤逸人，森本政之，鈴木陽一，“ロングパ
スエコー環境下における親密度を統制した 4 連単語了解度試験”，日本音
響学会 2013 年春季研究発表会（東京都）（2013 年 3 月）
55. 増見洋治，崔正烈，安倍卓也，岩谷幸雄，齋藤文孝，坂本修一，鈴木陽一，
“津波警報音の空気伝搬特性の聴感評価”，日本音響学会 2013 年春季研究
発表会（東京都）（2013 年 3 月）
56. 高島和博，青木雅彦，鶴秀生，光枝太一，小池宏寿，佐藤逸人，齋藤文孝，
森本政之，鈴木陽一，“屋外での音響伝達特性の測定とシミュレーション
による予測”，日本音響学会 2013 年春季研究発表会（東京都）（2013 年 3
月 14 日）
57. 崔正烈，増見洋治，岩谷幸雄，坂本修一，鈴木陽一，“長距離伝搬サイン
音の聴感評価と因子分析による印象評価”，聴覚研究会（札幌市）（2013
年 7 月）
58. 虎井駿，崔正烈，坂本修一，佐藤逸人，森本政之，鈴木陽一：“親密度を
統制した 4 連単語によるロングパスエコー下の了解度，” 電子情報通信学
会技術研究報告，EA2013-54(2013)，pp. 7-11，2013. 8.
59. 崔正烈，増見洋治，岩谷幸雄，安倍卓也，勝本道哲，坂本修一，齋藤文孝，
鈴木陽一：“長距離伝搬に頑健な津波警報候補音の作成・印象評価と最終
候補の選定，” 日本音響学会 2013 年秋季研究発表会，pp. 1425-1428，
2013. 9.
60. 佐藤逸，崔正烈，坂本修一，鈴木陽一，森本政之，青木雅彦，小池宏寿，
高島和博，鶴秀生，光枝太一：“音声了解度による屋外拡声システムの評
価?総務省平成 23 年度 3 次補正予算による技術開発，” 日本音響学会 2013
年秋季研究発表会，pp. 1533-1536，2013. 9.（招待講演）

61. 鈴木陽一, 崔正烈, 齋藤文孝, 坂本修一, 森本政之, 宇佐川毅, 苮木禎史, 佐藤逸人, 岩谷幸雄, 青木雅彦, 小池宏寿, 高島和博, 鶴秀生, 光枝太一: “屋外における災害情報の伝達性能の向上を目指して—総務省平成 23 年度 3 次補正予算による技術開発—,” 日本音響学会 2013 年秋季研究発表会, pp. 1523-1526, 2013.9. (招待講演)
62. 末松 憲治, 亀田 卓, 小熊 博, 笹沼 満, 江口 茂, 黒田 幸明, “災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発,” 第 11 回全国高専テクノフォーラム, p55, 愛知県産業労働センター, 2013 年 8 月 20 日.
63. 小熊 博, 小泉 敦, 亀田 卓, 末松 憲治, 高木 直, 坪内和夫, “震災時における VSAT 経由の避難者情報管理システムの検討,” 第 15 回日本災害情報学会研究発表大会予稿集, pp156-159, 群馬県桐生市市民文化会館, 2013 年 10 月 26 日
64. 中根 秀樹, 吉川 憲昭, 青木 誠, 亀田 卓, 末松 憲治, "Web トラヒックにおける DAMA 帯域割当制御の一考察," 信学ソ大, B-3-26, Sept. 2013.
65. 黒田 幸明, 上野 晋, 中根 秀樹, 亀田 卓, 末松 憲治, "マルチモード小型地球局の適用法に関する考察," 信学ソ大, B-3-27, Sept. 2013.
66. 藤木 孝司, 上野 晋, 吉川 憲昭, 亀田 卓, 末松 憲治, "マルチモード小型地球局の回線設計に基づく設計法に関する考察," 信学ソ大, B-3-28, Sept. 2013.
67. 坂下 剛誠, 中根 秀樹, 辻 久雄, 亀田 卓, 末松 憲治, "マルチモード小型地球局の回線制御に関する考察," 信学ソ大, B-3-29, Sept. 2013.
68. D. Banda, O. Wada, S. Kameda, N. Suematsu, T. Takagi, and K. Tsubouchi, "Direct RF Under Sampling Reception with Lower Sampling Frequency," 信学ソ大, C-2-21, Sept. 2013.
69. N. Suematsu, S. Kameda, H. Oguma, M. Sasanuma, S. Eguchi, O. Nakane, "Satellite Communication Networks Valid for Disaster Recovery," 信学技報, vol.113, no.258, SAT2013-38, pp.65-70, 福岡, Oct. 2013.
70. 亀田 卓, 小熊 博, 笹沼 満, 江口 茂, 黒田 幸明, 末松 憲治, "災害時に有効な衛星通信ネットワーク ~ 地上系・衛星系融合マルチモード小型地球局の開発 ~," 信学技報, vol.113, no.361, NS2013-152, RCS2013-244, 香川, Dec. 2013.
71. 後藤英昭, 曾根秀昭, “eduroam で作る災害に強い大学間連携キャンパス無

- 線 LAN,” 大学 ICT 推進協議会 2012 年度年次大会 (Dec. 2012).
72. 木下峻一, 渡辺俊貴, 山崎康広, 後藤英昭, 曾根秀昭, “クライアント証明書によるローカル認証を用いた耐災害無線 LAN ローミングシステムの性能評価,” 第 11 回情報シナジー研究会 (Feb. 2013).
 73. 渡辺俊貴, 木下峻一, 山崎康広, 後藤英昭, 曾根秀昭, “災害時における 802.1X 認証をベースとしたネットワークリソース割り当て制御システム,” 第 6 回ネットワーク仮想化時限研究専門委員会 (Mar. 2013).
 74. 木下峻一, 渡辺俊貴, 山崎康広, 後藤英昭, 曾根秀昭, “クライアント証明書を利用した耐災害性・耐障害性を有する無線 LAN ローミングシステム,” 電子情報通信学会総合大会 B-16-9 (Mar. 2013). (電子情報通信学会学術奨励賞受賞)
 75. 渡辺俊貴, 木下峻一, 山崎康広, 後藤英昭, 曾根秀昭, “無線端末過密環境において優先度制御を実現するアクセス制御システム,” 電子情報通信学会 総合大会 B-16-10 (Mar. 2013). (電子情報通信学会学術奨励賞受賞)
 76. 渡辺俊貴, 木下峻一, 山崎康広, 後藤英昭, 曾根秀昭, “無線端末過密環境における OpenFlow を用いたアクセスおよび優先度制御システム,” 第 33 回インターネット技術第 163 委員会研究会 (ITRC meet33), INI 分科会 (May 23, 2013).
 77. 木下峻一, 渡辺俊貴, 山崎康広, 後藤英昭, 曾根秀昭, “クライアント証明書認証に基づいた DTN 配信制御方式,” 第 33 回インターネット技術第 163 委員会研究会 (ITRC meet33), INI 分科会 (May 23, 2013).
 78. Hideaki Sone, Hideaki Goto, and Motonori Nakamura, “Authorization-based Flexible Network Service for Wi-Fi Roaming Systems,” TERENA Networking Conference TNC2013 Poster (Maastricht, Netherlands) (June 2013).
 79. 澤田宏史, 山崎康広, 木下峻一, 後藤英昭, 曾根秀昭, “災害時避難所等におけるネットワークリソース制御技術の研究開発,” 第 34 回インターネット技術第 163 委員会研究会 (ITRC meet34), INI 分科会 (Oct. 31, 2013).
 80. Hao Liu and Hideaki Goto, “Disruption-tolerant, Large-scale Wireless LAN Roaming Architecture for eduroam,” 信学技報 vol.113, No.276, IA2013-56 (IA 研究会), pp.27-28 (Nov. 1, 2013).
 81. 後藤英昭, 曾根秀昭, “キャンパス無線 eduroam の国内外の最新動向 --

利便性と耐障害・耐災害性の向上 一,” 大学 ICT 推進協議会 2013 年度年次大会, pp.122-125 (Dec. 18, 2013).

82. Wenpeng Wei, Aki Asanuma, Shota Kotato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "User-oriented Autonomous Contents Delivery System based on Active Information Resources," 信学技報, MoMuC2012-57, AN2012-59, USN2012-68(2013-1), pp.85-86, 2013.1.
83. 栗田泰洋, 伊藤大視, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "マルチエージェントに基づくセンサデータ統合管理機能の検討," 信学技報, MoMuC2012-65(2013-1), pp.113-117, 2013.1.
84. 谷村優介, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "災害時の迅速な障害復旧のための知識型管理支援に関する研究," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol2012-4, 2012-2-3, pp.1-5, 2013.1.
85. 古田土翔大, 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 高橋秀幸, 木下哲男, "コンテンツ間の協調動作に基づくインタラクティブな情報提供システム," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol2012-4, 2012-2-4, pp.1-4, 2013.1.
86. 仲野良佑, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, "マルチエージェントシステムを用いた節電機構に関する研究," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5S-7, pp.2-403--2-404, 2013.3.
87. 加藤 匠, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "エージェント指向マイクログリッドにおける優先度を考慮した需給運用方式," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 2E-6, pp.2-35--2-36, 2013.3.
88. 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 伊藤大視, 高橋秀幸, 木下哲男, "コンテンツの自律的連携による利用者向き情報提供機能," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 3E-3, pp.3-41--3-42, 2013.3.
89. 板橋佑介, Khamisi Kalegele, 笹井一人, 木下哲男, "多様なネットワーク情報の AIR 化機構," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5E-3, pp.3-65--3-66, 2013.3.
90. 唐鎌行大, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "ネットワークスライスの自動復旧のための VLAN 設定推定法の改良," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5E-4, pp.3-67--3-68, 2013.3.
91. 伊豆博聡, 佐藤彰洋, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "管理対象ネットワークにおけるサービス被害の推定手法," 情報処理学会第 75 回全国

- 大会(平成 25 年)講演論文集, 5E-5, pp.3-69--3-70, 2013.3.
92. 古田土翔大, 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 高橋秀幸, 木下哲男, "能動的情報資源の協調に基づく利用者向き情報提供システム," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 6V-4, pp.3-183--3-184, 2013.3.
93. 谷村優介, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "耐災害 ICT ネットのための知識型管理運用支援方式の提案," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5X-5, pp.3-371--3-372, 2013.3. (学生奨励賞)
94. 谷村優介, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "災害時の応急的ネットワークサービスの知識型運用支援システム," 第 4 回先進的情報通信工学研究会, 2013.3.
95. Wenpeng Wei, Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita "A case study on energy consumption aware design of evolutional agent system for portable devices," 第 4 回先進的情報通信工学研究会, 2013.3.
96. 古田土翔大, 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 高橋秀幸, 木下哲男, "コンテンツの自律的連携による利用者指向情報提供システム," 2013 年 電子情報通信学会総合大会 情報・システム講演論文集 1, D-8-10, p.85, 2013.3.
97. Wenpeng Wei, Aki Asanuma, Shota Kotato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "User-centric Contents Delivery System based on Active Information Resources Cooperation," 2013 年 電子情報通信学会総合大会 通信講演論文集 2, BS-7-6, p.S-172, 2013.3.
98. 北形元, 笹井一人, 高橋秀幸, 木下哲男, "大規模災害時のための不揮発性ネットワークキングの提案," 信学技報, Vol.113, No.168, MoNA2013-24, pp.63-66, IEICE 2013.8.
99. 蜂谷雄介, 古田土翔大, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "能動的情報資源に基づく異種コンテンツの連携機能," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol.2013, 2013-2-5, pp.1-4, 2014.2.